

社会福祉敬老大会

9月11日、町社会福祉協議会主催による社会福祉敬老大会が町改善センターで実施され、町内の80歳以上の方など188名が参加しました。

会では赤崎一幸社会福祉協議会長が、「皆さんは戦前から戦中、戦後の厳しい時代を、地域と国のためにご尽力いただきました。今後はご健康とご多幸を祈念しいつまでも健やかに、お過ごしください。」とあいさつ。その後、米寿者、長寿夫婦などの表彰、また歌謡ショーなどの催し物もおこなわれ、出席者は楽しいひとときを過ごされたようでした。

▶当日参加された皆さん



◀長寿夫婦表彰を受けられた内倉周助さん・ウメノさん

敬老訪問

9月17日、今年90歳、95歳並びに100歳以上になられた町内の長寿者を訪問する敬老訪問がおこなわれました。

今回、敬老訪問を受けられた愛甲トミ子さんは95歳。毎日自分で食事を作ったり、畑に野菜を植えたりして元気に過ごしていらっしゃるようです。

山口町長が「ご長寿おめでとうございます。ますます元気でがんばってください。」とお祝いの言葉を述べると、愛甲さんは「ありがとうございます。まだまだ次の敬老訪問にも町長さんに来ていただけるよう健康で長生きしたい。」としっかりした口調で話されました。



▲愛甲トミ子さん（写真前列中央）を囲んで家族、町関係者と

さつま園敬老会

9月17日、さつま園で入所者の長寿を祝うさつま園敬老会が催されました。

記念品贈呈で山口町長が、最年長の106歳の七瀬谷ハリさんにお祝いの花束を贈ると、会場からは大きな拍手が湧きました。

また入所者を代表して新田フヂさんが「本日はお祝いの言葉や、記念品をいただきありがとうございます。さつま園や地域の皆さまのおかげで97歳まで無事過ごしてこられました。一日一日を大切に過ごし、一日でも多く長生きしなければと思っています。」と感謝を込めて話されました。

当日は入所者の家族や関係者の方も出席し、みんなでお祝いしました。



▲（写真前列手前から）七瀬谷ハリさん、四位チカさん、米寿を迎えられた中山ヒメノさん家族の皆さんと一緒に